







# もくじ

|   |    |
|---|----|
| もくじ   | 1  |
| はじめに  | 2  |
| 1 DVDの映画や映像を観る (InterVideo WinDVD™ 5 for TOSHIBA) | 5  |
| ① DVDを観る  | 5  |
| 2 音楽を聴く   | 8  |
| ① 音楽CDを聴く   | 8  |
| ② 音楽ファイルを作る／聴く                                    | 10 |
| 3 オリジナル音楽CDを作る (RecordNow! for TOSHIBA)           | 13 |
| ① オリジナル音楽CDを作る                                    | 13 |
| 4 音楽の環境を整える                                       | 17 |
| ① ドライブの動作音を小さくする (CD/DVD 静音ユーティリティ)               | 17 |
| 5 データをCD/DVDに保存する                                 | 19 |
| ① RecordNow!を使う                                   | 19 |
| ② DLAを使う  | 22 |
| 6 Q&A集  | 26 |
| 付録  |    |
| 1 ご使用にあたってのお願い                                    | 28 |

# はじめに

本製品を安全に正しく使うために重要な事項が、同梱の冊子『安全にお使いいただくために』に記載されています。必ずお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。本書は次の決まりに従って書かれています。


## 記号の意味

|   |   |
|---|---|
|  <b>警告</b>     | “取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。  |
|  <b>注意</b>     | “取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。   |
|  <b>お願い</b>    | データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。   |
|  <b>メモ</b>     | 知っているると便利な内容を示します。  |
|  <b>役立つ操作集</b> | 知っているると役に立つ操作を示します。   |
|  <b>参照</b>     | このマニュアルや他のマニュアルへの参照先を示します。<br>このマニュアルへの参照の場合 … 「 」<br>他のマニュアルへの参照の場合 … 『 』<br>オンラインマニュアル、できるdynabookへの参照の場合 … 〈 〉<br>オンラインマニュアルには、さまざまな情報が記載されています。 |

- \*1 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- \*2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
- \*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

## 用語について

本書では次のように定義します。

- Windows XP** ……Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版を示します。
- オンラインマニュアル** ……パソコン上で見ることできる、電子マニュアルを示します。デスクトップ上の [オンラインマニュアル] アイコンをダブルクリックして起動します。
- ドライブ** ……DVDスーパーマルチドライブを示します。
-  **参照** ドライブについて  
『活用ガイド1章パソコンの基本操作を覚えよう』
- AX/7シリーズ** ……dynabook AX/7シリーズを示します。
- TW/7シリーズ** ……dynabook TW/7シリーズを示します。

## ◆ 記載について

- 記載内容には、一部のモデルにのみ該当する項目があります。その場合は、「用語について」のモデル分けに準じて、「\*\*\*\*モデルの場合」と注記します。
- アプリケーションについては、本製品にプレインストールまたは内蔵ハードディスクや同梱のCD/DVDからインストールしたバージョンを使用することを前提に説明しています。
- 本書に記載している画面やイラストは一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。

## ◆ Trademarks

- Microsoft、Windows、Windows Media、Outlookは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- InterVideo、WinDVDはInterVideo,Inc.の登録商標または商標です。
- Sonic RecordNow!はSonic Solutionsの登録商標です。

取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

## ◆ バックアップについて

ハードディスクや外部記憶メディアに保存しているデータは、万一故障が起きた場合や、変化／消失した場合に備えて、定期的にバックアップをとって保存してください。ハードディスクや外部記憶メディアに保存した内容の損害については、当社は一切その責任を負いません。バックアップについて、詳しくは『セットアップガイド 4章 大切なデータを失わないために』を参照してください。

## ◆ 著作権について

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをする場合には、著作権法を遵守のうえ、適切な使用を心がけてください。

## ◆ リリース情報について

「リリース情報」には、本製品を使用するうえでの注意事項などが記述されています。必ずお読みください。次の操作を行うと表示されます。

- ① [スタート] → [すべてのプログラム] → [はじめに] → [リリース情報] をクリックする

## ◆ ワイド画面における画面の引き伸ばしについて

1. 本製品は、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご注意の上、画面モードをお選びください。
2. 本製品を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切り換え機能等を利用して、画面の引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意願います。

## ◆ お願い

- 本製品の内蔵ハードディスクにインストールされている、または同梱のCD/DVDからインストールしたシステム（OS）、アプリケーション以外をインストールした場合の動作保証はできません。
- 内蔵ハードディスクにインストールされている、または同梱のCD/DVDからインストールしたシステム（OS）、アプリケーションは、本製品でのみ利用できます。
- 購入時に定められた条件以外で、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。取り扱いには注意してください。
- 本書に記載している各お問い合わせ先は、2005年11月現在の情報です。各社の事情で受付時間などが変更になることがあります。

# 1

## DVDの映画や映像を観る

### 用語について

本節では、「DVD」と記載している場合、特に書き分けのある場合を除き、「DVD-Video」を示します。

DVDの映画や映像を観るには、「InterVideo WinDVD」を使います。本製品では、DVD-Videoの再生ができます。

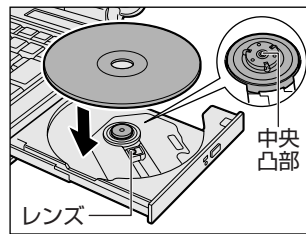
インタービデオ ウィンディーブディー

### ① DVDを観る

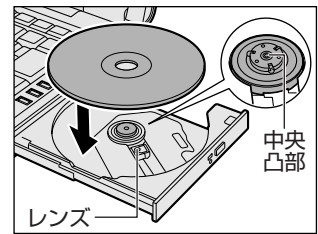
ここでは、「InterVideo WinDVD」でDVD-Videoの映像を観る方法を説明します。「InterVideo WinDVD」を使う前に、「付録 1-1 Windows上でのDVD-Videoの再生にあたって」をよくお読みください。

### 1 Windowsが起動している状態で、ドライブにDVDをセットする

#### ■AX/7シリーズの場合■

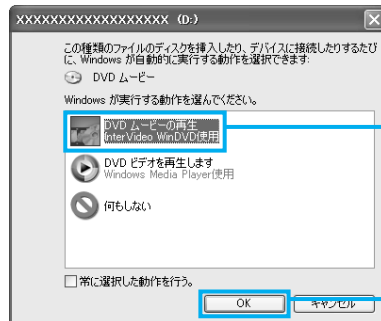


#### ■TW/7シリーズの場合■



### 2 起動するアプリケーションを選択する

「InterVideo WinDVD」が起動しなかった場合は、[スタート] → [すべてのプログラム] → [InterVideo WinDVD] → [InterVideo WinDVD] をクリックしてください。



① [DVDムービーの再生 InterVideo WinDVD使用] をクリック

② [OK] ボタンをクリック

### 3

## 「InterVideo WinDVD」が起動する

再生するDVD-Videoによっては、表示が一部異なる場合があります。また、操作ボタンの一部は、機能対応している場合のみ表示できます。

### メインウィンドウ



メインウィンドウとWinDVDコントロールパネルが表示されるので、操作ボタンを使ってDVDの映像（DVD-Video）を観ましょう。

### WinDVDコントロールパネル



### 操作ボタン

#### 再生

ディスクの再生をスタートします。再生中は設定された間隔でオートリピートします。

#### コマ送り

#### 一時停止

#### コマ戻し

#### 停止

#### ボリューム

上にドラッグすると音量が上がります。下にドラッグすると音量が下がります。

#### ミュート

クリックすると消音になります。消音の状態をクリックすると、元の音量に戻ります。

#### ヘルプ

ヘルプを表示します。

#### 最小化

画面を最小化します。

#### フルスクリーン

画面を最大化します。

#### カウンタ

再生中のDVDのチャプターや再生時間などを表示します。



### ■WinDVDについて■

- 本製品で再生できるのは、DVD-Videoです。Video CDとは異なります。DVDが入っていたパッケージやDVDの盤面に「DVD-Video」と記載されていることを確認してください。



## 役立つ操作集

### パソコンをDVDプレーヤ代わりに使う

パソコンの「InterVideo WinDVD」で再生している映像を、ご家庭のテレビまたは外部ディスプレイにも表示することができます。

パソコン本体にテレビまたは外部ディスプレイを接続し、映像を表示するための設定を行う必要があります。詳しくは、『活用ガイド 3章 周辺機器を使って機能を広げよう』を確認してください。

## ◆ 「InterVideo WinDVD」の問い合わせ先

### 東芝（東芝PCダイヤル）

全国共通電話番号：0120-97-1048（通話料・サポート料無料）

受付時間：9:00～19:00（年中無休）

システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。  
海外からの電話、携帯電話、PHSまたは直取引線など回線契約によってはつながらない場合がございます。その場合はTel 043-298-8780（通話料お客様負担）にお問い合わせください。

# 2

## 音楽を聴く

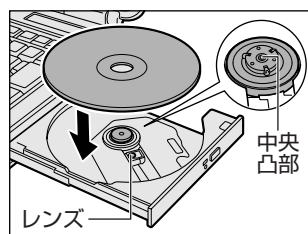
本製品で音楽CDを聴くためには、「Windows <sup>ウィンドウズ</sup> Media <sup>メディア</sup> Player <sup>プレーヤ</sup>」を使います。「Windows Media Player」の基本的な使いかたを説明します。

### ① 音楽CDを聴く

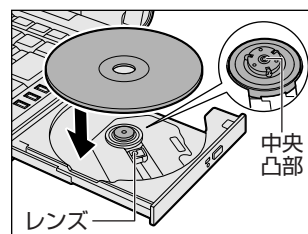
ここでは、音楽CDを聴く方法を説明します。ドライブに音楽CDをセットするだけで、「Windows Media Player」を起動することができます。

#### 1 ドライブに音楽CDをセットする

##### ■AX/7シリーズの場合■



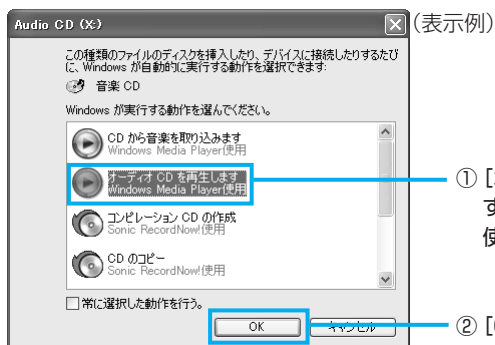
##### ■TW/7シリーズの場合■



#### 2 操作の目的を選択する

[Audio CD] 画面が起動しなかったときは、[スタート] → [すべてのプログラム] → [Windows Media Player] をクリックしてください。

[オーディオCDを再生します Windows Media Player使用] が表示されていない場合は、▲ または ▼ をクリックして表示してください。



① [オーディオCDを再生します Windows Media Player使用] をクリック

② [OK] ボタンをクリック



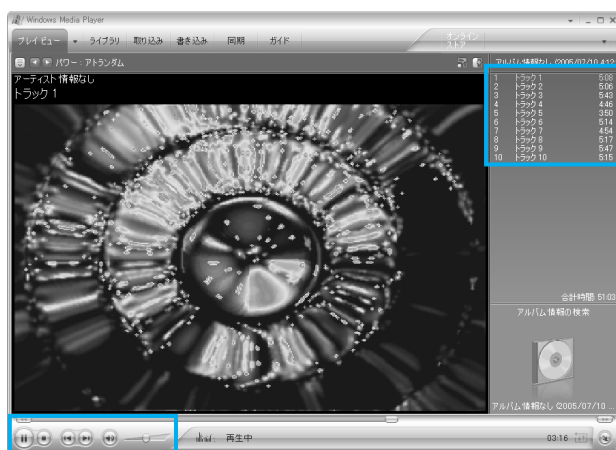


はじめて起動したときは、オプションを設定する画面とライブラリにハードディスクドライブ内の音楽ファイルを追加する画面が表示されます。[Windows Media Playerへようこそ] 画面では、指示に従ってプライバシーオプションとインストールオプションを設定してください。

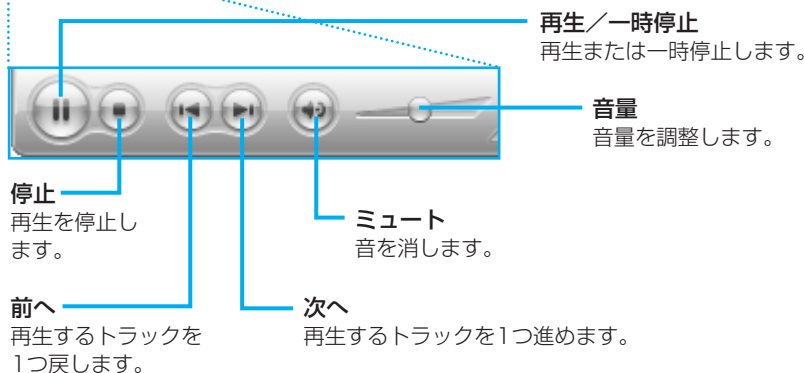
[インストールオプションの変更] 画面では、[ファイルの種類] タブで [DVDビデオ] のチェックをはずしてください。[DVDビデオ] をチェックして設定すると、[Windows Media Player] でDVD-Videoが再生されます。[Windows Media Player] を使用してDVD-Videoを再生すると、表示が乱れたり、再生できない場合があるため、DVD-Video再生には、[InterVideo WinDVD] を使用してください。

自動的に音楽CDの1曲目から再生されます。画面に用意されている各ボタンで操作してください。

## ◆ プレイビューの操作画面



曲をクリックすると、その曲から再生を開始できます。曲を選択しない場合は、1番上に表示されている曲から順番に再生されます。



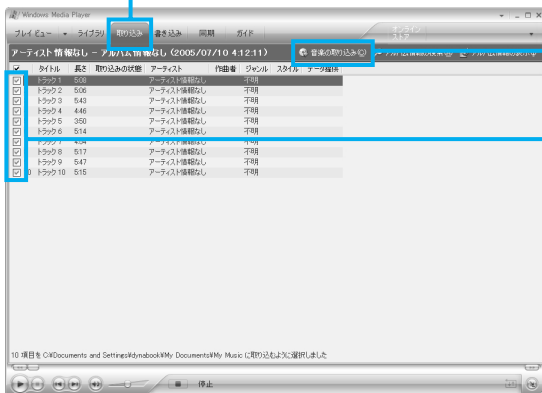
## ② 音楽ファイルを作る／聴く

ここでは、音楽CDの曲をパソコンに録音して、音楽ファイルを作る方法を説明します。あらかじめ、ドライブに音楽CDをセットしておいてください。

### 1 音楽CDから録音を開始する

「本節① 音楽CDを聴く」の手順2 [Audio CD] 画面で [CD から音楽を取り込みます Windows Media Player使用] をクリックしても、[取り込み] 画面を起動できます。

① [取り込み] をクリック



③ [音楽の取り込み] をクリック

② 録音する曲をチェックする  
録音しない曲はチェックをはずしてください。

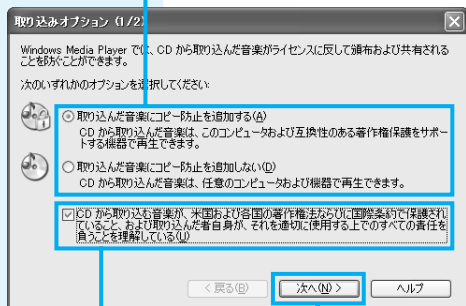
[取り込みオプション(1/2)] 画面が表示されます。

### 2 ライセンスと録音形式を設定する

ライセンスに関する説明をよくお読みください。

[取り込みオプション(2/2)] 画面が表示されます。

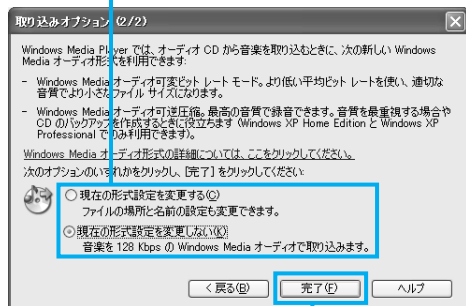
① オプションを選択する



③ [次へ] をクリック

② 著作権法や国際条約に関する責任についての項目をクリック

④ 表示された説明をよく読み、オプションを選択する



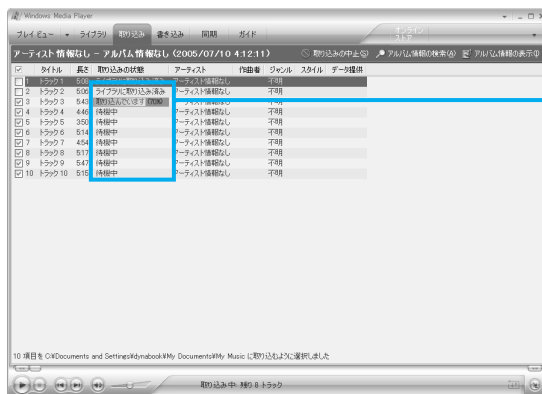
⑤ [完了] をクリック



- CDから取り込む音楽の著作権や国際条約に関する項目をチェックしないと、操作を続行できません。

音楽CDの曲がパソコンに録音され、音楽ファイルの作成が始まります。

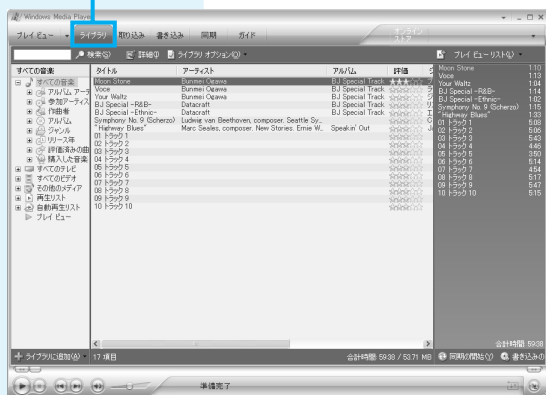
### 3 録音を完了する



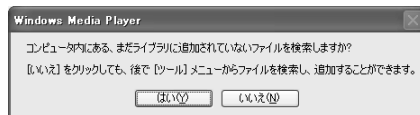
選択した曲すべての「取り込み済」欄に「ライブラリに取り込み済み」と表示されたら、録音完了です。

### 4 音楽ファイルを再生する

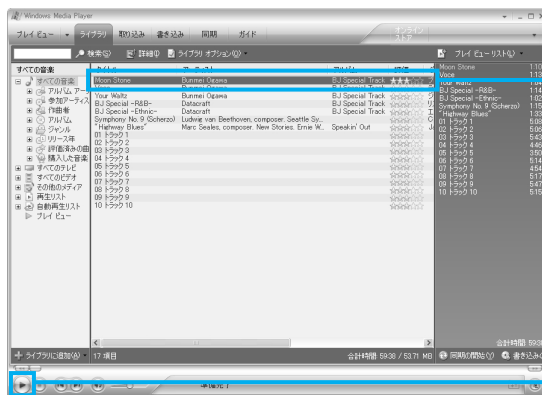
- ① [ライブラリ] をクリック  
録音した曲のリストが表示されます。



ライブラリ検索の画面が表示されます。



- ② コンピュータ内の他のファイルを検索したい場合は [はい] を、必要ない場合は [いいえ] をクリック



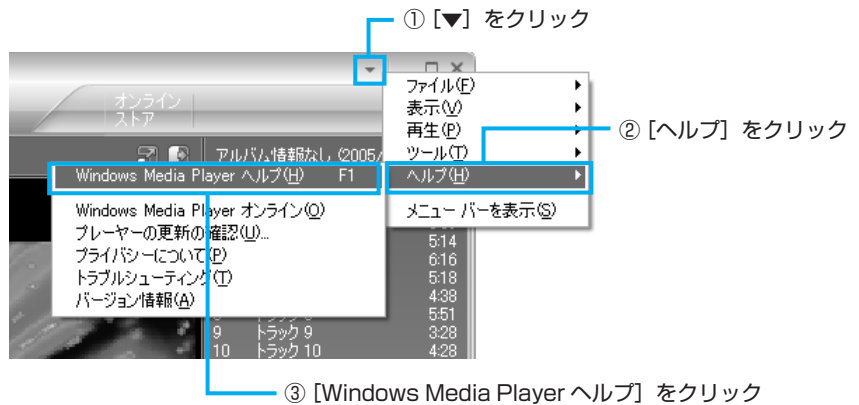
③ 再生したい曲をクリック

音楽ファイルの再生が始まります。

④ [再生] をクリック

## ◆ ヘルプの起動方法

「Windows Media Player」についての詳細は、ヘルプを確認してください。起動方法は、次のとおりです。



## ◆ 「Windows Media Player」の問い合わせ先

### 東芝（東芝PCダイヤル）

全国共通電話番号：0120-97-1048（通話料・サポート料無料）

受付時間：9:00～19:00（年中無休）

システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。

海外からの電話、携帯電話、PHSまたは直収回線など回線契約によってはつながらない場合がございます。その場合はTel 043-298-8780（通話料お客様負担）にお問い合わせください。

# 3

## オリジナル音楽CDを作る

音楽CDを作る前に、「付録 1-3 「RecordNow!」を使うために」をよくお読みください。

オリジナルの音楽CDを作るには、「RecordNow!」<sup>レコードナウ</sup>を使います。パソコンに音楽CDから曲を取り込んで、好きな曲を1つのCDにまとめることができます。

オリジナル音楽CDを作るには、CD-RW、CD-Rを使います。作成したCD-RWは、再生機器によっては、再生できないことがあります。

### ① オリジナル音楽CDを作る

ここでは、既成の音楽CDから、曲をいったんパソコンに取り込み、その後CD-Rに書き込んで音楽CDを作る方法を説明します。

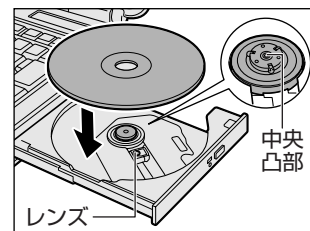
#### 1 起動する

「RecordNow!」を起動すると、音楽CDの情報を管理するための「Windows Media Player」の設定に関する画面が表示されます。[はい] をクリックして設定を表示し、「Windows Media Player」を正しく設定することをおすすめします。その場合、バージョン10の設定方法を参照してください。

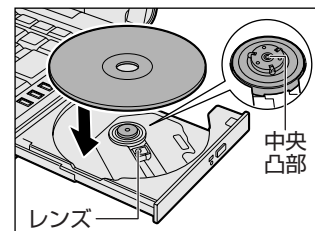


#### 2 ドライブに音楽CDをセットする

##### ■ AX/7シリーズの場合 ■

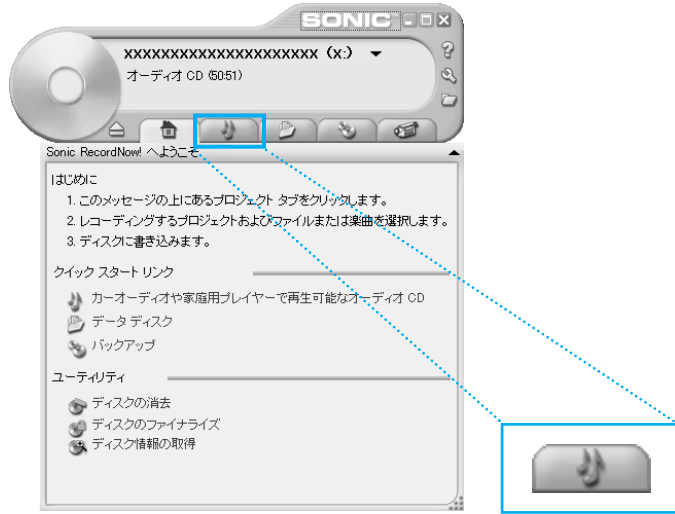


##### ■ TW/7シリーズの場合 ■

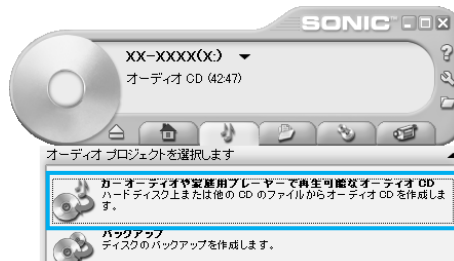


音楽CDをセットした後に、「Audio CD」画面が表示された場合は、「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

### 3 [オーディオ] タブをクリックする

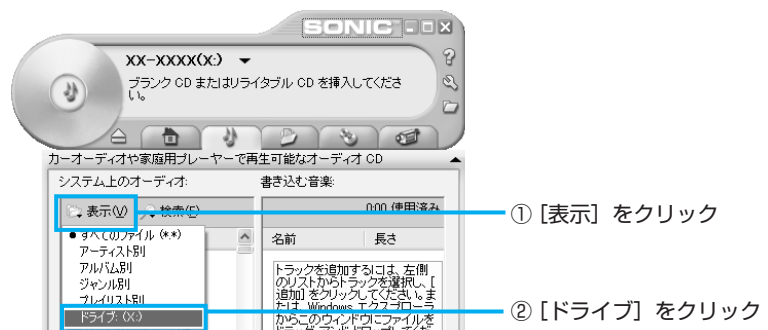


### 4 [カーオーディオや家庭用プレーヤーで再生可能なオーディオCD] をクリックする

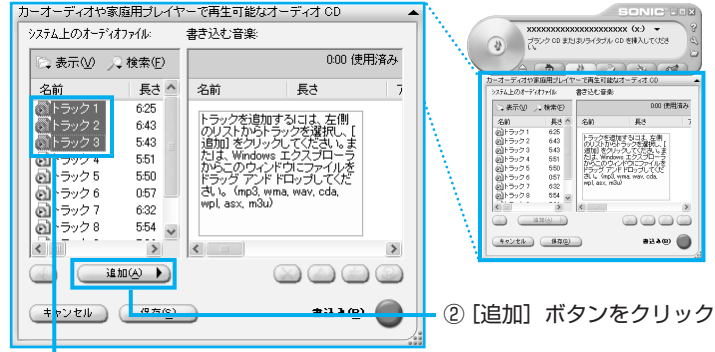


パソコン本体に用意されている音楽ファイルを検索するか確認の画面が表示された場合は、[いいえ] をクリックしてください。

### 5 [ドライブ] を選択する

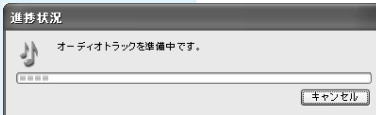


## 6 書き込みたい曲（トラック）を選択する



### ① 曲を選択する

曲は、「トラック」と表示されます。曲を複数選択したい場合は、[CTRL] キーを押したまま目的の曲をクリックしてください。



選択した曲を、いったんパソコンのハードディスクに取り込みます。取り込みの進捗状態が表示されます。



- 曲順を入れ替えたい場合には、トラックを選択して移動したい位置へドラッグアンドドロップします。



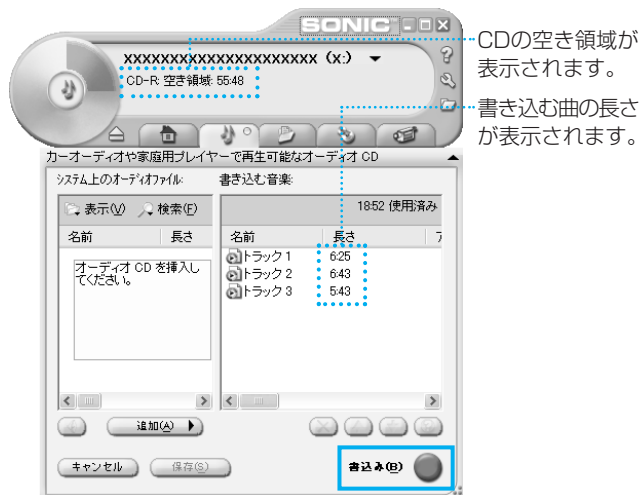
準備が終了すると、[書き込む音楽] に選択した曲が表示されます。

## 7 音楽CDを入れ替え、手順5～6をくり返す

他の音楽CDからも曲を取り込みたい場合に行ってください。

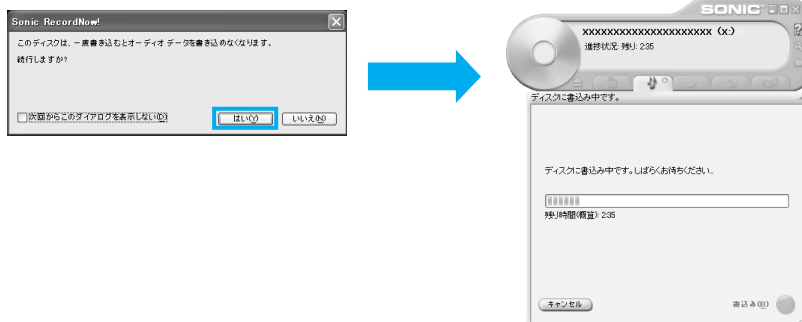
## 8 ドライブから音楽CDを取り出し、未使用のCD-Rをセットする

## 9 [書き込み] ボタンをクリックする



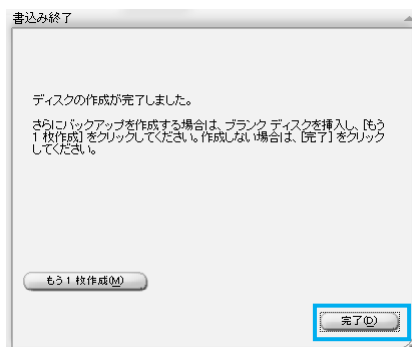
## 10 メッセージを確認し、[はい] ボタンをクリックする

書き込み中は、次の画面が表示されます。



CDの書き込みが終了すると、ドライブからディスクが出てきます。

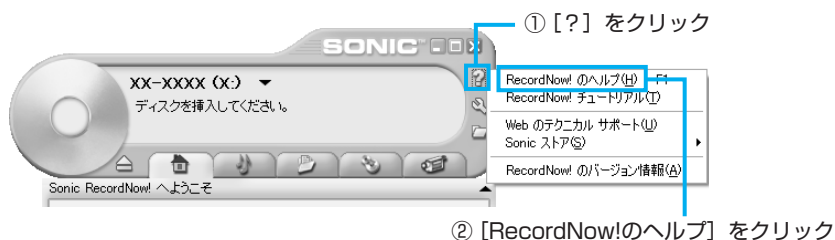
## 11 [完了] ボタンをクリックする



さらに同じ内容のCDを作りたい場合は、ドライブに未使用のCD-Rを入れ替えて、[もう1枚作成] ボタンをクリックしてください。

## ◆ ヘルプの起動方法

「RecordNow!」についての詳細は、ヘルプを確認してください。起動方法は、次のとおりです。



## ◆ 「RecordNow!」の問い合わせ先

### ソニック・サポートセンター

受付時間 : 10:00~12:00、13:00~17:00  
(土・日・祝祭日・年末年始・特別行事日を除く)

TEL : 03-5232-6400

お問い合わせは、ソニック・ソリューションズのサポートページのメールサポートフォームより質問内容をお送りください。

ホームページ : <http://www.sonicjapan.co.jp/support/index.html>



# 4

## 音楽の環境を整える

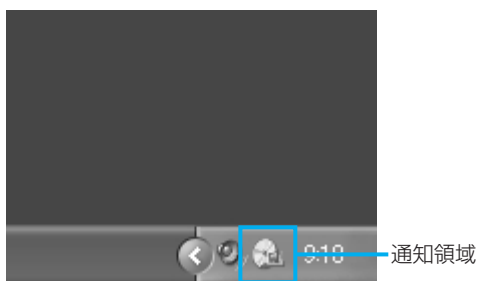
本製品には、より良い状態でパソコンを楽しんでいただくために、音質を調整する機能が用意されています。目的にあわせてご使用ください。

### ① ドライブの動作音を小さくする

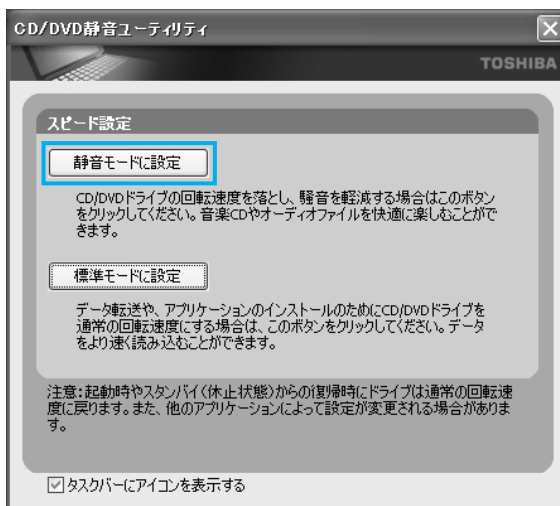
\* 静音効果は、使用条件や個人の感覚によって異なります。




音楽CDを楽しんでいるときに、ドライブの動作音が気になるときは、「CD/DVD静音ユーティリティ」を使ってみましょう。ドライブの回転速度をおさえ、動作音を小さくします。

#### 1 【CD/DVD静音ユーティリティ】アイコンをダブルクリックする




#### 2 【静音モードに設定】ボタンをクリックする

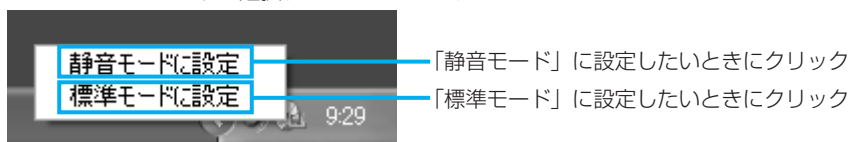


[タスクバーにアイコンを表示する]のチェックをはずすと、通知領域のアイコン(  )が消えます。この場合、「CD/DVD静音ユーティリティ」を起動するには、[コントロールパネル] → [パフォーマンスとメンテナンス] → [  CD/DVD静音ユーティリティ ] をクリックします。通知領域にアイコン(  )をもう1度表示するには、[タスクバーにアイコンを表示する]をチェックしてください。

画面が閉じて、静音モードに設定されます。これでドライブの動作音が小さくなります。

## 役立つ操作集

通知領域の [CD/DVD 静音ユーティリティ] アイコン (  ) を右クリックし、表示されたメニューから、モードを選択することもできます。



音楽CDを聴き終わった後は、「標準モード」に設定し直してください。「静音モード」に設定しているとCDの読み出し速度が遅くなるため、「標準モード」よりもCDの読み出しに時間がかかります。

「静音モード」に設定しても、次のような場合は、「標準モード」に切り替わります。

- システムを再起動したとき
- スタンバイ、休止状態から復帰したとき
- 「RecordNow!」でCD/DVDの書き込み／編集を行うとき
- CD速度を設定するアプリケーションを使用したとき

「CD/DVD 静音ユーティリティ」については、東芝PCダイヤルにお問い合わせください。

# 5

## データをCD/DVDに保存する

データCD/DVDを作る前に、「付録 1-3 「RecordNow!」を使うために」と「付録 1-4 データCD/DVDを作るにあたって」をよくお読みください。

本製品には、CD/DVDにデータを書き込むアプリケーションとして、「RecordNow!<sup>レコードナウ</sup>」と「DLA<sup>ディーエルエー</sup>」が用意されています。お好みで使い分けてください。

- RecordNow!  
一般的に互換性の高いCD-R、DVD-R、DVD+Rに書き込めるので、配布・保存に適しています。
- DLA  
CD-RW、DVD-RW、DVD+RWにしか書き込めないのですが、書き込み手順が簡単なので、一時保存→上書きと繰り返す場合に適しています。

### ① RecordNow!を使う



- CD-R、CD-RWなどにデータを書き込んだ場合、データを保護するために「読み取り専用」になっていて、記録ができない場合があります。データを使うときには、1度ハードディスクドライブなどにコピーしてからそのデータを右クリック→[プロパティ]で、「読み取り専用」のチェックをはずしてください。

ここでは、パソコンに保存されているデータをCD-R/DVD-Rに書き込んで、データCD/DVDを作る方法を説明します。

### 書き込み可能なメディア

○：使用できる ×：使用できない

| CD-R | CD-RW | DVD-R | DVD-RW | DVD+R | DVD+RW | DVD-RAM |
|------|-------|-------|--------|-------|--------|---------|
| ○    | ○     | ○*1   | ○*1    | ○*1   | ○*1    | ×       |

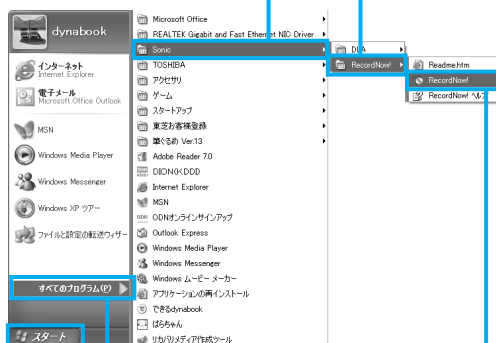
\*1 DVD-Video、DVD-Audioの作成はできません。また、DVD プレーヤなどで使用することはできません。

### 1 あらかじめ書き込みたいデータを用意しておく

### 2 起動する

「RecordNow!」を起動すると、音楽CDの情報を管理するための「Windows Media Player」の設定に関する画面が表示されます。[はい] をクリックして設定を表示し、「Windows Media Player」を正しく設定することをおすすめします。その場合、バージョン1.0の設定方法を参照してください。

### ③ [Sonic] をクリック



- ⑤ [RecordNow!] をクリック
- ② [すべてのプログラム] をクリック
- ① [スタート] をクリック

### 3 [データプロジェクト] タブをクリックする



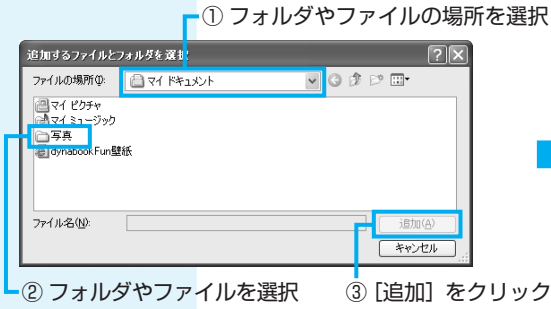
### 4 [データディスク] をクリックする



### 5 [フォルダとファイルを追加] をクリックする



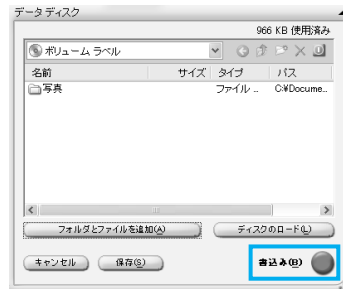
## 6 書き込みたいフォルダやファイルを指定する



選択したフォルダやファイルが表示されます。

## 7 未使用のDVD-R、CD-Rをドライブにセットする

## 8 [書き込み] ボタンをクリックする



書き込み中は、次の画面が表示されます。



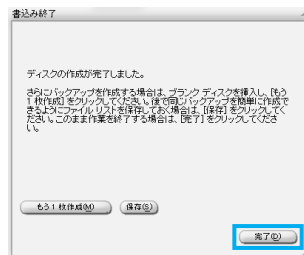
CD/DVDへの書き込みが終了すると、ドライブからディスクが出てきます。

## 9 [完了] ボタンをクリックする



メモ

- 「RecordNow!」の問い合わせ先については、「3 オリジナル音楽CDを作る」を参照してください。



## ② DLAを使う

「DLA」を使う前に、「付録 1-5 「DLA」を使うために」をよくお読みください。

\*1 新品のCD-RW、DVD-RW、DVD+RWを「DLA」で使用するためには、あらかじめフォーマットが必要です。

### 書き込み可能なメディア

#### DLA

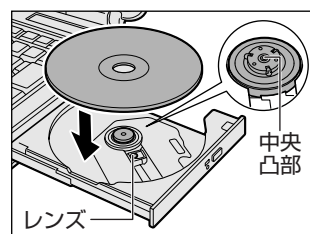
| CD-R | CD-RW | DVD-R | DVD-RW | DVD+R | DVD+RW | DVD-RAM |
|------|-------|-------|--------|-------|--------|---------|
| ×    | ○*1   | ×     | ○*1    | ×     | ○*1    | ×       |

### CD/DVDをフォーマットする

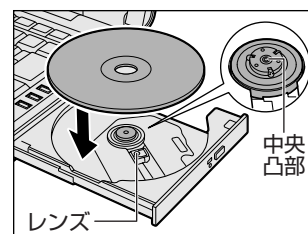
初めて「DLA」で使用するCD/DVDは、使用前にフォーマットが必要です。次の手順でフォーマットを行ってください。

#### 1 ドライブにフォーマットしたいCD/DVDをセットする

##### AX/7シリーズの場合



##### TW/7シリーズの場合



#### 2 [マイ コンピュータ] を表示する

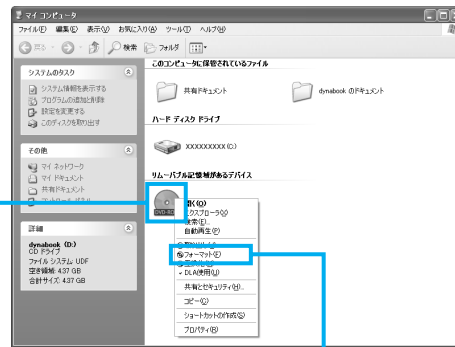


② [マイ コンピュータ] をクリック

① [スタート] をクリック

### 3 [フォーマット] を選択する

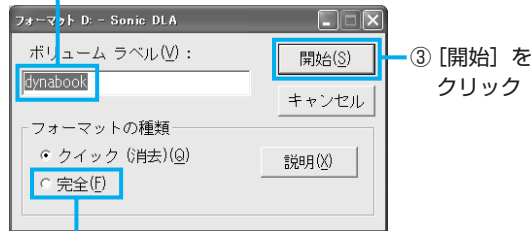
① CD/DVDドライブのアイコンを右クリック



② [フォーマット] をクリック

### 4 フォーマットを実行する

① ボリュームラベル名を入力  
ここでは「dynabook」と入力します。

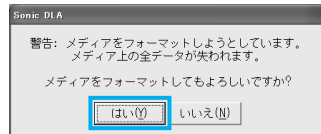


③ [開始] を  
クリック

② [完全] をクリック

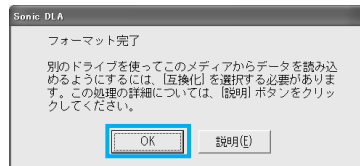
「DLA」で初めてフォーマットするCD/DVDの場合は、[完全]を、2回目以降の場合は[クイック (消去)]を選択します。

### 5 メッセージを確認し、[はい] ボタンをクリックする



フォーマットの進行状況が表示されます。

### 6 [OK] ボタンをクリックする



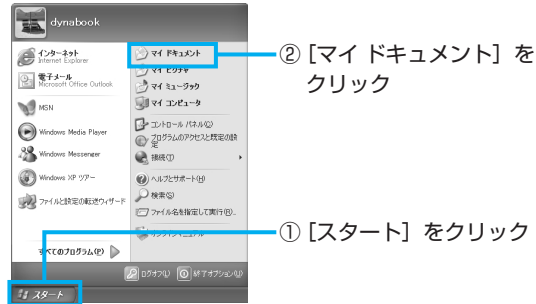
フォーマットが完了しました。

## ◆ データをCD/DVDに書き込む

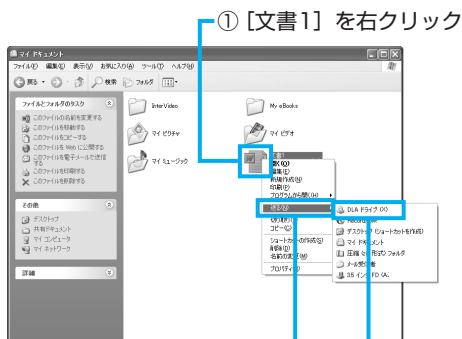
「DLA」でフォーマットしたCD/DVDにデータを書き込む方法を説明します。「DLA」では1枚のCD/DVDに繰り返し書き込むことができます。あらかじめ書き込みたいデータを準備し、ドライブにCD/DVDをセットしておいてください。

### 1 書き込みたいデータを表示する

ここでは、「マイドキュメント」に保存している「文書1」を表示します。



### 2 データをドライブにコピーする



- ② [送る] をクリック
- ③ [DLAドライブ] をクリック

データが書き込まれます。

データをCD/DVDのドライブにドラッグアンドドロップして、CD/DVDに書き込むこともできます。

#### メモ

- 「DLA」の問い合わせ先については、「3 オリジナル音楽CDを作る」を参照してください。「RecordNow!」の問い合わせ先と同じです。



## ヘルプの起動方法

「DLA」についての詳細は、ヘルプを確認してください。起動方法は次のとおりです。



# 6

## Q&A集

ここでは、本書で説明している機能についてのトラブル解消方法を、Q&A形式で説明しています。パソコンの操作全般についてのQ&A集は、『活用ガイド』、《オンラインマニュアル》、《よくあるご質問》に記載していますので、あわせてお読みください。

### Q DVD-Video、動画ファイルを見ようとすると、映像が表示されない

**A** 「Windows Media Player」、[WinDVD] などのアプリケーションを複数起動させ、AVIファイル、MPEGファイル、DVD-Videoなどを再生すると、映像が表示されない場合があります。起動しているアプリケーションを終了させた後、使用したいアプリケーションを起動させてください。

### Q サウンド再生時に音飛びが発生する

**A** PCカード接続のハードディスクドライブまたはドライブの動作中にサウンドの再生を行うと、音飛びが発生する場合があります。

### Q CD-ROM、DVD-ROMのデータを読み出せない 音楽CDの再生中に音飛びする

**A** CD、DVD、音楽CDが正しくセットされていない可能性があります。CD、DVD、音楽CDの表裏を確認し、水平にセットしてください。

**A** CD、DVD、音楽CDが汚れている可能性があります。乾いた柔らかい布で内側から外側に向かってふいてください。

**A** CD、DVD、音楽CDに傷がついていないか確認してください。傷ついているCD、DVD、音楽CDは使えないことがあります。

**A** CD/DVDがシステムに対応していない可能性があります。アプリケーションなどのCD/DVDは、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。『CD/DVDに付属の説明書』を確認してください。

### Q Windows上で、DVD-Videoをドライブにセットしたときに、再生するアプリケーションを選択する画面が表示されない

**A** 次の手順で設定を変更してください。

- ① [スタート] → [マイコンピュータ] でドライブのアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックする
- ② [自動再生] タブで [DVDムービー] を選択し、[動作] で [動作を毎回選択する] をチェックする
- ③ [OK] ボタンをクリックする

## Q 再生中の動画がとぎれる 動画がなめらかに再生されない

- A** DVD-Videoの再生には、「InterVideo WinDVD」を使用してください。  
「Windows Media Player」やその他市販ソフトを使用してDVD-Videoを再生すると、表示が乱れたり、再生できない場合があります。このようなときは、「InterVideo WinDVD」を起動し、DVD-Videoを再生してください。
- A** Windows上でのDVD-Video再生時は、なるべくACアダプタを接続してください。  
省電力機能が働くと、スムーズな再生ができない場合があります。バッテリー駆動で再生する場合は「東芝省電力」のプロファイルを「DVD再生」に設定してください。  
また、使用するDVDディスクのタイトルによってはコマ落ちするケースがあります。
- A** CD-ROM、DVD-Videoからデータを読み込んでいる可能性があります。  
CD-ROM、DVD-Videoからデータを読み込んでいるときは、再生が止まる場合があります。
- A** 動画の再生中に、他のアプリケーションを実行していないか確認してください。  
複数のアプリケーションを同時に使うと、動画データの処理が追いつかなくなり、画像がとぎれたり、なめらかに再生されなくなります。他のアプリケーションを終了してください。
- A** 動画の再生中にウィンドウの大きさや位置を変更すると、音とびや画像の乱れの原因になります。

# 付録 1

## ご使用にあたってのお願い

### お願い

本書で説明している機能をご使用にあたって、知っておいていただきたいことや守っていただきたいことがあります。次のお願い事項を、本書の各機能の説明とあわせて必ずお読みください。

### 1 Windows上でのDVD-Videoの再生にあたって

- DVD-Videoの再生には、「InterVideo WinDVD」を使用してください。「Windows Media Player」やその他市販ソフトを使用してDVD-Videoを再生すると、表示が乱れたり、再生できないことがあります。このようなときは、「InterVideo WinDVD」を起動し、DVD-Videoを再生してください。
- DVD-Video再生ソフト「InterVideo WinDVD」は、Video CD、Audio CD、MP3の再生はサポートしていません。
- DVD-Video再生時は、なるべくACアダプタを接続してください。省電力機能が働くと、スムーズな再生ができないことがあります。バッテリー駆動で再生するときは「東芝省電力」で「DVD再生」プロファイルに設定してください。
- DVD-Videoを再生する前に、他のアプリケーションを終了させてください。また、再生中には他のアプリケーションを起動させたり、不要な操作は行わないでください。  
再生中に、常駐しているプログラムの画面やアイコンなどがちらつくときは、「InterVideo WinDVD」を最大表示にしてください。
- Regionコードは4回まで変更することができますが、通常は出荷時のままご利用ください。出荷時の状態では、DVD-Videoの再生はRegionコード「2」または「ALL」のものをご使用ください。
- 外部ディスプレイまたはテレビに表示するときは、再生する前にあらかじめ表示装置を切り替えてください。また、マルチモニタ（本体液晶ディスプレイと外部ディスプレイまたはテレビの同時表示）の設定では、外部ディスプレイまたはテレビに表示するための設定が必要です。  
本体液晶ディスプレイと外部ディスプレイにクローン表示をしているときDVD-Videoを再生すると、画像がコマ落ちすることがあります。この場合は表示解像度を下げるか、本体液晶ディスプレイまたは外部ディスプレイのみに表示するか、拡張表示に設定してください。

#### 参照

表示装置の切り替え  
『活用ガイド 3章 周辺機器を使って機能を広げよう』

その他の注意については、「Readme」に記載しています。  
「Readme」の起動は、[スタート] → [すべてのプログラム] → [InterVideoWinDVD] → [readme1st.txt] をクリックしてください。

## 2

## DVDへの書き込み／ハードディスクへの書き出しについて

## 参照

省電力の設定について  
《オンラインマニュアル》

## ■DVDへの書き込み／ハードディスクへの書き出しを行うにあたって■

- バッテリ駆動で使用しながら書き込みを行うと、バッテリーの消耗などによって書き込みに失敗するおそれがあります。必ずACアダプタを使用してパソコン本体を電源コンセントに接続してご使用ください。
- 書き込みを行うときは、本製品の省電力機能が働かないようにしてください。また、スタンバイや休止状態を実行しないでください。
- 次に示すような、ライティングソフトウェア以外のソフトウェアは終了させてください。
  - ・ スクリーンセーバ
  - ・ ディスクのアクセスを高速化する常駐型ユーティリティ
  - ・ ウイルスチェックソフト
  - ・ モデムなどの通信アプリケーション など
 ソフトウェアによっては動作の不安定やデータの破損の原因となるので、使用しないことを推奨します。
- タッチパッドを操作する、ウィンドウを開く、ユーザを切り替える、画面の解像度や色数の変更など、パソコン本体の操作は行わないでください。
- 次の機器の取り付け／取りはずしを行わないでください。  
PCカード、USB対応機器、外部ディスプレイ、テレビ
- パソコン本体から、携帯電話および他の無線通信装置を離してください。

## 3

## 「RecordNow!」を使うために

## 参照

使用できるメディア  
について『活用ガイド1章 パソコンの基本操作を覚えよう』

## 参照

省電力機能について  
《オンラインマニュアル》


## ■CD/DVDに書き込む前に■

CD/DVDに書き込みを行うときは、Windows標準のCD書き込み機能や市販のライティングソフトウェアは、使用しないでください。

CD/DVDに書き込みを行うときは、次の注意をよく読んでから使用してください。守らずに使用すると、書き込みに失敗するおそれがあります。また、ドライブへのショックなど本体異常や、メディアの状態などによっては処理が正常に行えず、書き込みに失敗することがあります。

- CD/DVDに書き込むときには、それぞれの書き込み速度に対応したメディアを使用してください。DVD-RW、DVD-R、DVD+RW、DVD+Rに書き込むときには、それぞれの規格に準拠したメディアを使用してください。また、推奨するメーカーのメディアを使用してください。
- バッテリ駆動で使用しながら書き込みを行うと、バッテリーの消耗などによって書き込みに失敗するおそれがあります。必ずACアダプタを使用してパソコン本体を電源コンセントに接続してご使用ください。
- 書き込みを行うときは、本製品の省電力機能が働かないようにしてください。また、スタンバイや休止状態を実行しないでください。
- 次に示すような、ライティングソフトウェア以外のソフトウェアは終了させてください。
  - ・ スクリーンセーバ
  - ・ ウイルスチェックソフト
  - ・ ディスクのアクセスを高速化する常駐型ユーティリティ
  - ・ モデムなどの通信アプリケーション など
 ソフトウェアによっては、動作の不安定やデータの破損の原因となります。
- PCカードタイプのハードディスクドライブ、USB接続などのハードディスクドライブなど、本製品の内蔵ハードディスク以外の記憶装置にあるデータを書き込むときは、データをいったん本製品の内蔵ハードディスクに保存してから書き込みを行ってください。
- LANを経由する場合は、データをいったん本製品の内蔵ハードディスクに保存してから書き込みを行ってください。
- 本製品に付属している「RecordNow!」を使用してDVD-Video、DVD-Audioを作成することはできません。

## ■書き込み／削除を行うにあたって■

- タッチパッドを操作する、ウィンドウを開く、ユーザを切り替える、画面の解像度や色数の変更など、パソコン本体の操作を行わないでください。
- パソコン本体に衝撃や振動を与えないでください。
- 書き込み／編集作業中は、次の機器の取り付け／取りはずしを行わないでください。PCカード、USB対応機器、外部ディスプレイ、テレビ
- パソコン本体から携帯電話、および他の無線通信装置を離してください。
- 重要なデータについては、書き込み終了後、必ずデータが正しく書き込まれたことを確認してください。
- 「RecordNow!」を起動した状態でDVDメディアをドライブに挿入した場合に、ドライブのイジェクトボタンを押してもメディアが取り出せないことがあります。その場合は、画面上で「RecordNow!」の取り出しボタン (  ) をクリックするか、マイコンピュータまたはエクスプローラを開き、取り出したいメディアが入っているドライブのアイコンを右クリックして、表示されるメニューの中の「取り出し」をクリックしてください。

## 4

## データCD／DVDを作るにあたって

\* データCD／DVDを作るには、下記以外にもお願い事項があります。「本節3 「RecordNow!」を使うために」と合わせてご覧ください。使用できるメディアについては、『セットアップガイド 4章 大切なデータを失わないために』の「RecordNow!」に当てはまる部分をご覧ください。

## ■書き込む前に■

- 「RecordNow!」を使用してDVD-RAMにデータを書き込むことはできません。
- DVD-R、DVD+Rにデータを追記した場合、そのDVD-R、DVD+Rを他のパソコンやドライブで読もうとしたとき、OSやドライブの制限により、記録されているすべての内容を読み出せないことがあります。Windows 98SE\*<sup>1</sup>、Windows Me\*<sup>2</sup> などの16ビット系OSではDVD-R、DVD+Rメディアに追記されたデータを読むことはできません。Windows NT4.0\*<sup>3</sup> ではService Pack 6以降、Windows 2000\*<sup>4</sup> ではService Pack 2以降が必要です。また、DVD-ROMドライブ、DVD-ROM&CD-R/RWドライブの種類によっては追記したデータを読むことができないものがあります。


\* 1 Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system日本語版を示します。

\* 2 Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system日本語版を示します。

\* 3 Microsoft® Windows NT® Workstation4.0 operating system日本語版を示します。

\* 4 Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system日本語版を示します。

## ■書き込み／削除を行うにあたって■

- 「RecordNow!」で、重要なデータを書き込む場合は、次の設定を行ってください。正常に書き込まれていることを確認できます。
  - ①「RecordNow!」を起動し、画面右上の[オプション] ボタン (  ) をクリックする  
[オプション] 画面が表示されます。
  - ②画面左側の一覧の[データ] をクリックする
  - ③[データオプション] の[書き込み後、ディスクに書き込まれたデータをベリファイする] をチェックする
  - ④[OK] ボタンをクリックする

## 5

## 「DLA」を使うために

- \* 「DLA」を使うには、下記以外にもお願い事項があります。『セットアップガイド 4章 大切なデータを失わないために』と合わせてご覧ください。
- Windows標準のCD書き込み機能や市販のライティングソフトウェアは使用しないでください。
  - CD/DVDをフォーマットすると、CD/DVD上のすべてのデータが失われます。内容を確認のうえ、フォーマットしてください。
  - 「DLA」はパケットライト形式での記録機能を備えたソフトです。「DLA」でフォーマット／書き込みしたメディアを他のパケットライトソフトでは使用しないでください。  
また、他のパケットライトソフトでフォーマット／書き込みしたメディアに、「DLA」で書き込みは行わないでください。他のパケットライトソフトでフォーマットしたメディアを「DLA」で使用する場合は、「DLA」で完全フォーマットを行ってから使用してください。
  - ファイルやフォルダの「切り取り」→「貼り付け」は行わないでください。メディアやドライブに何らかの問題があった場合、もとのファイルやフォルダが消失することがあります。
  - 「DLA」で書き込んだメディアを「DLA」がインストールされていないパソコンで読み出すには、メディアに「互換化」が必要です。詳しくは「DLA」のヘルプをご覧ください。
  - 「DLA」でフォーマットされたメディア上にプログラムのセットアップファイルなどを保存し、そのメディア上からセットアップを実行しようとしたとき、エラーが発生することがあります。その場合は、セットアップに必要なファイルなどをいったんハードディスク上にコピーした状態で、ハードディスク上からセットアップを実行してください。

